177　仏堂　　**金剛峯寺　不動堂　　一棟**　　鎌倉時代（13世紀）

三間×四間　一重　入母屋造　桧皮葺

右側面一間通庇　左側面一間通三間庇　縋破風付　向拝一間

高野山金剛峯寺は平安時代初期に空海（773～835）が創立したところであるが、不動堂は藤原麗子の御願により建久8年（1197）に建立されたものである。一間四面堂に左右孫庇を付加した平面に向拝もある。屋根は母屋に縋破風で左右の庇を取り付けた複雑な構造をもっている。内部は天井を折上小組格天井とし、中央に仏壇を設けている。総体に木割が細く、細部に前時代の手法を伝えており、鎌倉前期住宅の感じを伝える仏堂建築の傑作である。

和歌山県伊都郡高野山町高野山 132　　0736（56）2011

南海高野山駅からケーブル高野山駅バス金剛峯寺前下車　　観覧　8:00～16:40